

平成17年10月期
第3四半期業績報告
(平成16年11月1日～平成17年7月31日)

スリープロ株式会社

H17/10第3四半期 連結業績サマリー

(単位;百万円)	H16/10第3四半期 実績	H17/10第3四半期 実績	前年同期比	H17/10通期 予想
売上高	2,072	3,587	173%	4,700
販売支援事業	627 (30.3%)	768 (21.4%)	122%	-
導入・設置・交換支援事業	842 (40.6%)	909 (25.3%)	108%	-
サポート・運用支援事業	603 (29.1%)	1,910 (53.3%)	317%	-
経常利益	108 [4.8%]	17[0.5%]	16%	40[8.5%]
当期純利益	79 [- %]	16[- %]	- %	10[2.1%]

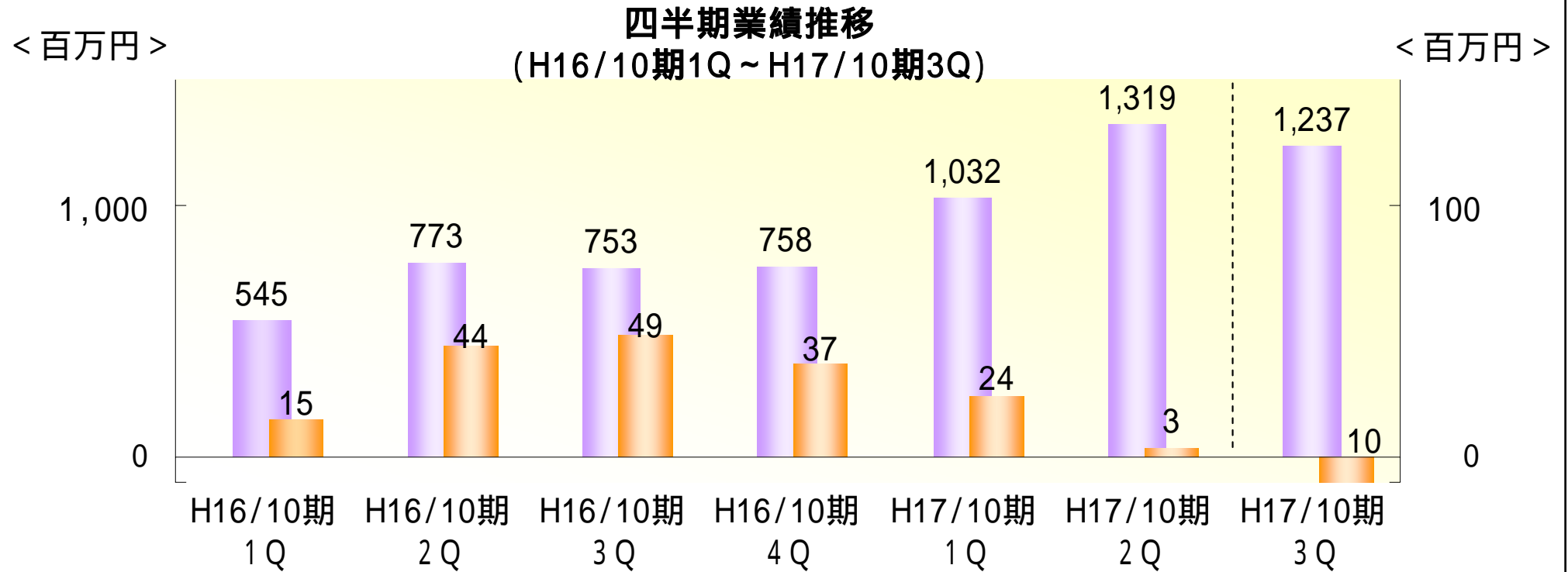
()内は売上高構成比 []内は対売上高比率

注1) 平成16年10月期は比較のため平成17年10月期の事業区分(新事業区分)に組み直して表記しております

注2) 平成16年10月期第1四半期以前については連結対象子会社がありませんので、当社単体での数値を表示しております

注3) 平成17年10月期通期予想は、平成17年6月14日発表の修正後予想値であります

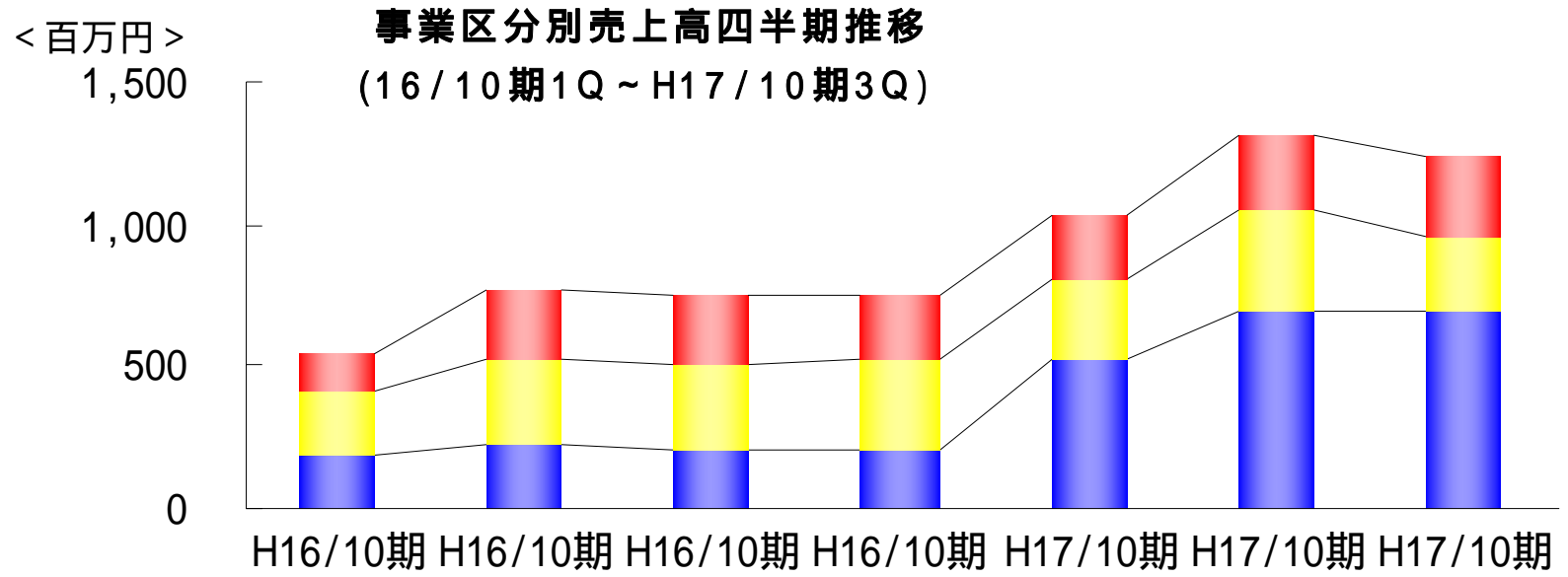
H16/10期～H17/10期 連結業績推移（四半期推移）



■ 売上高	545	773	753	758	1,032	1,319	1,237
■ 経常利益	15	44	49	37	24	3	10

注) H16/10期第1四半期以前については連結対象子会社がありませんので、当社単体での数値を表示しております

H16/10期～H17/10期 連結事業区分別売上推移（四半期推移）



■ 販売支援事業

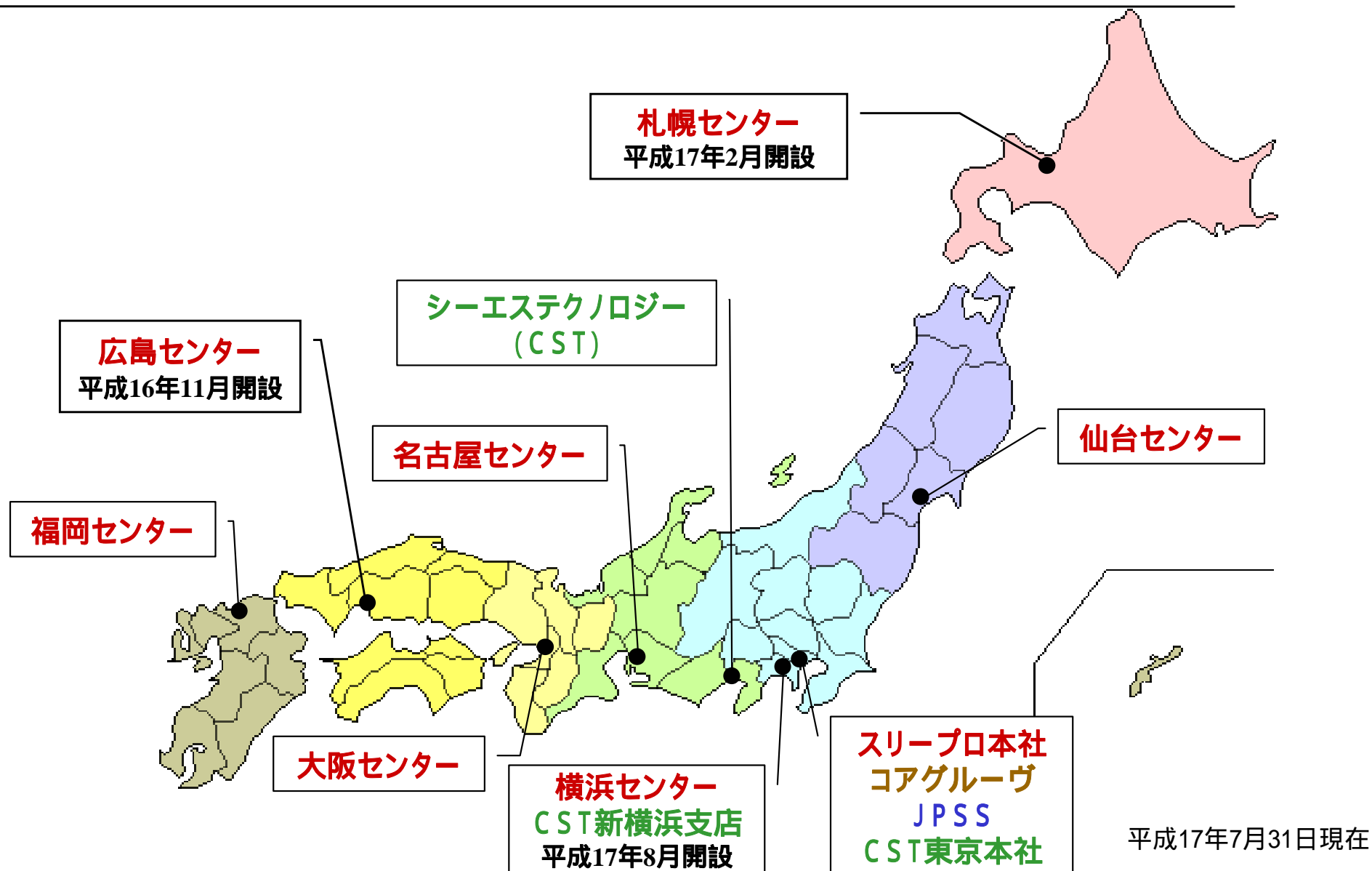
■ 導入・設置・交換支援事業

■ サポート・運用支援事業

注1) 平成16年10月期は比較のため平成17年10月期の事業区分（新事業区分）に組み直して表記しております

注2) 平成16年10月期第1四半期以前については連結対象子会社がありませんので、当社単体での数値を表示しております

スリープロ営業拠点・グループ会社拠点



シーエステクノロジー社の株式取得 (平成17年6月30日実施)



代表者 (会長) 西田富彦
(社長) 武田知之

設立 平成17年4月1日

事業の内容 技術者派遣
システム設計・開発業務請負
システム運用管理業務請負

従業員数 149名(特定派遣社員含む)

資本金 10百万円

URL <http://www.cs-t.co.jp>

過年度業績 シーエステクノロジー社は、平成17年4月1日に株式会社シーエネットの会社分割によって設立されたため、過年度の業績はございません

技術系特定人材派遣、業務請負により、顧客企業に対して下記事業を展開しております。

【システム開発支援】
各種アプリケーションの開発から会計、物流、生保、業務系の基幹システム開発業務

【制御開発・機械設計支援】
自動車(ECU、ATCU)、携帯電話、プラント、電気などの分野で、制御システムの設計・開発・実験・解析・シミュレーション業務

【制御設計・受託開発】
速制御シミュレーション、気象情報解析、航路ナビゲーション、高電位治療器等の受託開発業務



お客様情報業務外利用事故対策報告【緊急対策項目】

(平成17年7月12日発表)

エージェントに対する緊急通知

- 事故発生後、発生の経緯・概要および業務遂行上の確認事項に関し緊急告知を実施

廃棄証明の回収

- 情報の管理を徹底するために、業務毎の廃棄証明が確実に提出される仕組みへとシステムを変更

エージェントへの啓蒙活動

- エージェントへの業務上の禁止行為の明示および個人情報・機密情報の取り扱いについての啓蒙を実施

エージェントに対する研修および試験の実施

- e-learningを用いた研修および試験を全エージェントに対して平成17年8月1日より実施

従業員教育の再徹底

- 全グループ従業員を対象に個人情報保護に関する集合研修を、平成17年7月中に全地域で実施

システムの緊急対応

- 個人情報・機密情報に関する啓蒙、研修および廃棄証明管理徹底のために、システムの仕様を変更

本件事故に関する訴訟

- 当該エージェントに対して損害賠償請求訴訟を検討

お客様情報業務外利用事故対策報告【今後の取り組み】 (平成17年7月12日発表)

エージェント管理の厳正化

- 規約、契約等のエージェント管理方法を見直し、問題発生の可能性を未然に減らす管理の実施を検討

エージェントに対する情報管理監査

- エージェント管理徹底のために、エージェントに対する監査の実施を検討

システムの仕様変更

- 情報の受け渡し、保存、管理方法などに関するシステムの更なるセキュリティ強化を検討

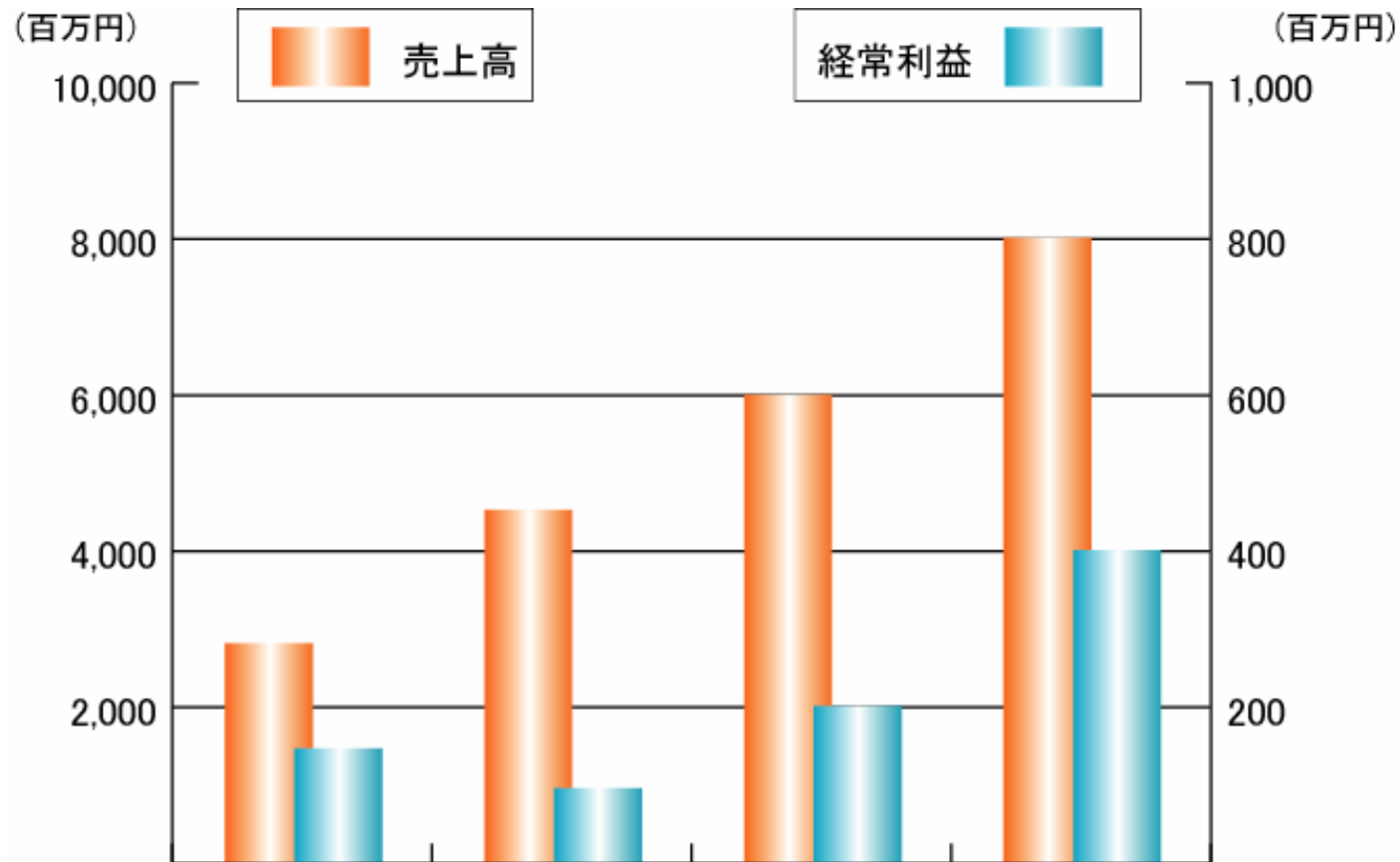
入退室管理の強化

- 入退室管理を強化できるようオフィスレイアウト等の変更を検討

品質・業務管理の強化および改善

- 品質管理プロセスおよび管理基準を改めて見直すために、担当部門の設立を検討

中期経営目標 (売上高・経常利益)



(百万円)	H16/10期 (実績)	H17/10期	H18/10期	H19/10期
売上高	2,830	4,200	6,000	8,000
経常利益	146	100	200	400
売上対前年比	120.0%	148.4%	142.9%	133.3%

注) 平成17年10月期計画数値は、平成16年12月15日発表数値であります

中期経営目標 (詳細)

(百万円)	H16/10期 (実績)	H17/10期	H18/10期	H19/10期
経営目標				
売上高	2,830	4,200	6,000	8,000
販売支援事業	864	900	1,600	2,500
導入・設置・交換支援事業	1,153	1,000	1,400	1,800
サポート・運用支援事業	812	2,300	3,000	3,700
経常利益	146	100	200	400
経常利益率 (%)	5.2	2.4	3.3	5.0
当期利益	47	50	89	205
当期利益率 (%)	1.7	1.2	1.5	2.6
財務指標				
ROE (%)	5.0	4.2	7.0	13.8
EPS (円)	34.65	32.90	56.19	114.33

注1) 平成16年10月期は比較のため平成17年10月期の事業区分(新事業区分)に組み直して表記しております

注2) 平成17年10月期は、平成16年12月15日発表(中期経営計画「NextStep100」)の数値であります

中期経営目標 進捗状況

(百万円)	H17/10期 第3四半期 <実績>	H17/10期 <計画>	当期 進捗率	H18/10期 <計画>	H19/10期 <計画>
経営目標					
売上高合計	3,587	4,200	85.4%	6,000	8,000
販売支援事業	768	900	85.3%	1,600	2,500
導入・設置・交換支援事業	909	1,000	90.9%	1,400	1,800
サポート・運用支援事業	1,910	2,300	83.0%	3,000	3,700

注)平成17年10月期は、平成16年12月15日発表(中期経営計画「NextStep100」)の数値であります

業績の推移 (H11/10期～H16/10期)

(単位；百万)	H11/10期	H12/10期	H13/10期	H14/10期	H15/10期	H16/10期
売上高	379	597	1,140	1,340	2,349	2,830
粗利益	134	226	461	501	972	921
販売管理費	155	319	459	485	808	770
営業利益	20	92	1	15	164	150
経常利益	21	102	6	9	141	146
当期純利益	23	103	5	7	116	47
EPS (円)	169.79	291.15	9.05	10.27	128.39	34.65
純資産額	3,796	115,795	331,020	356,907	889,368	799,580
総資産額	138,599	331,870	602,290	749,162	1,310,775	1,712,061
自己資本比率 (%)	2.7	34.9	55	47.6	67.8	49.2
資本金 (千円)	90,000	270,000	380,000	390,000	640,000	691,000
発行済株式総数 (株)	180,000	540,000	760,000	780,000	1,280,000	1,380,000
従業員数 (人)	64	88	119	83	105	147

- (注) 1, H15/10期以前は連結対象子会社がありませんので、スリープロ単体の数値であります
 2, H11/10期以降の売上高には、消費税等は含まれておりません
 3, 当社は、証券取引法第193条の2の規定に基づき、H13/10期以降の財務諸表について中央青山監査法人の監査を受けておりますが、H10/10期・H11/10期及びH12/10期の財務諸表については、当該監査を受けておりません
 4, 従業員数は契約社員等を含みます。また、H16/10期は子会社である株式会社コアグルーヴの従業員数を含んだグループ従業員総数であります

株式情報 (1) (平成17年4月30日現在)

株式の状況

会社が発行する株式の総数	3,120,000 株
発行済株式総数	1,562,400 株
一単元の株式の数	100 株
株主数	1,273 名
証券コード	2375
上場証券取引所	東京証券取引所 マザーズ市場
決算期	10月31日
定時株主総会	1月
配当金受領株主確定日	利益配当金 10月31日 中間配当金 4月30日
名義書換代理人	大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
同取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店

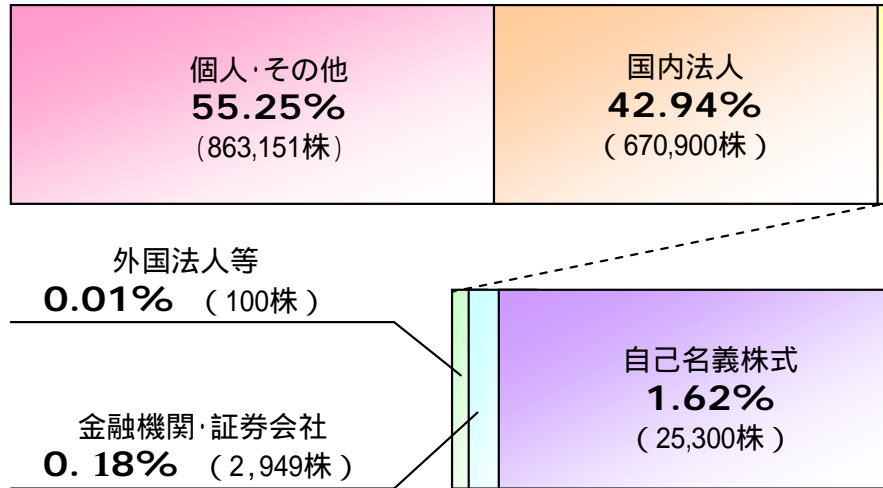
大株主の状況

氏名又は名称	H16/10期末		H17/10期中間期末	
	所有株数 (株)	所有比率 (%)	所有株数 (株)	所有比率 (%)
トランス・コスモス株式会社	200,000	14.49	200,000	12.80
高野 研	165,900	12.02	180,000	11.52
株式会社フルキャスト	150,000	10.87	150,000	9.60
竹中 正雄	140,000	10.15	140,000	8.96
株式会社大塚商会	-	-	120,000	7.68
鎌田 正彦	-	-	57,000	3.65
株式会社アイシーピー	40,000	2.90	40,000	2.56
投資育成1号投資事業有限責任組合 無限責任組員 東京中小企業投資育成株式会社	37,300	2.70	37,300	2.39
加賀電子株式会社	-	-	30,400	1.95
金山 泰信	21,000	1.52	21,000	1.34
合 計	754,200	54.65	973,000	62.28

株式情報 (2) (平成17年4月30日現在) 株価推移についてののみ、平成17年7月31日現在

分布状況 (合計 1,273名 1,562,400株)

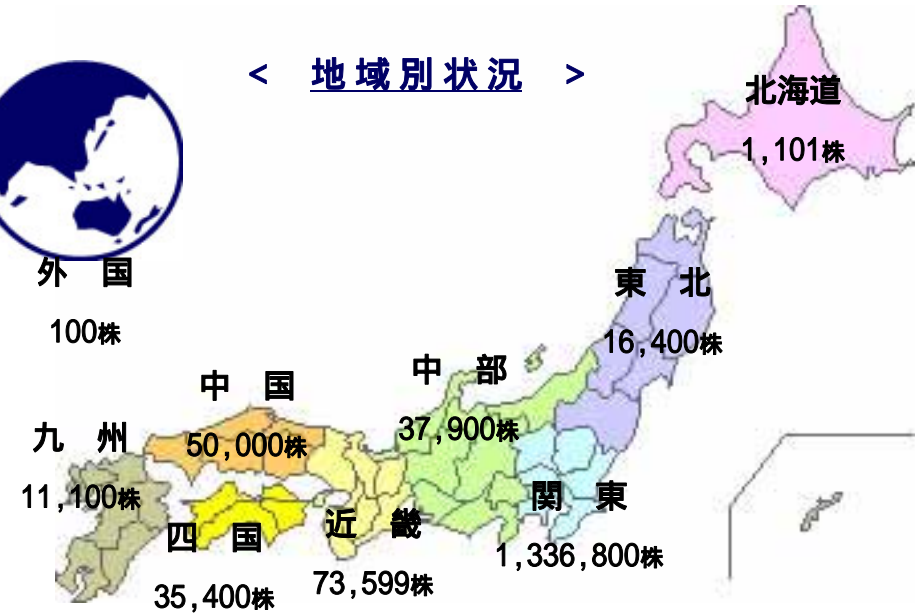
< 所有者別状況 >



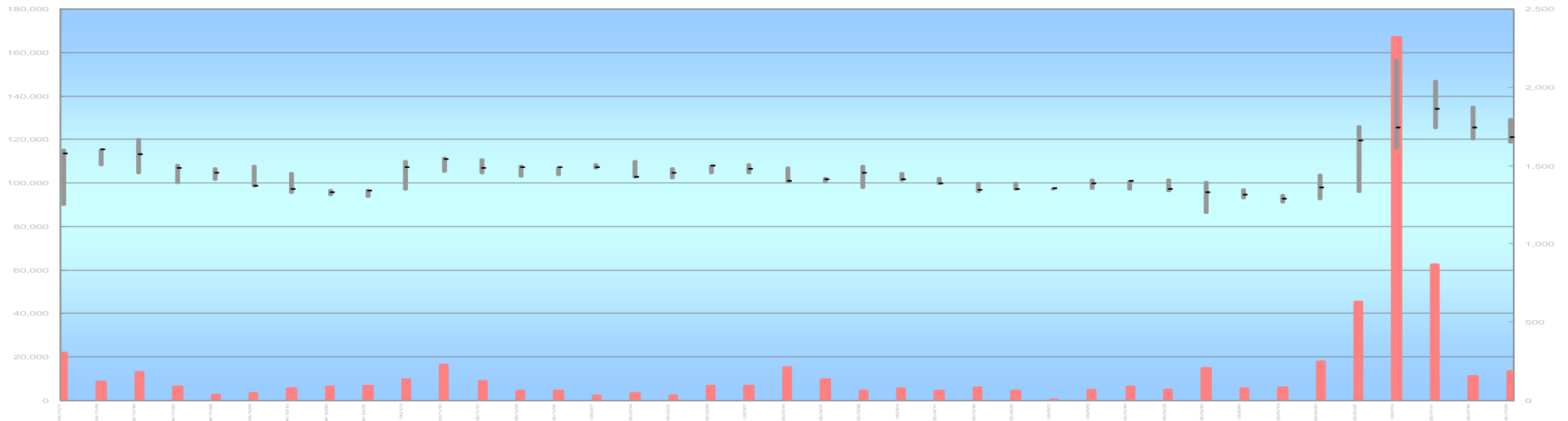
外国

100株

< 地域別状況 >



株価の推移 (H16/11/1 ~ H17/7/31)



本資料における注記事項 他

本資料もしくは口頭による説明において、歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しです。これらは、現在入手可能な情報を基にスリープロ経営陣が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

本資料は、株主・投資家等の皆様にスリープロ株式会社の経営方針、計画、財務状況等の情報をご理解いただくことを目的としており、利用者に対して、当社の株式の購入、売却等、投資を勧誘するものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

情報・資料の掲載には注意を払っておりますが、掲載された情報の内容またはその誤りについては保証するものではありませんので、ご了承ください。

連絡先

スリープロ株式会社 広報IR担当 < ir@threepro.co.jp >

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-3 西新宿大京ビル

Phone:03-6832-3260 Fax:03-6832-3269